

2026年7月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年9月10日

上場会社名 VALUENEX株式会社 上場取引所 東
コード番号 4422 URL https://www.valuenex.com
代表者 （役職名） 代表取締役社長 CEO （氏名） 中村 達生
問合せ先責任者 （役職名） 専務取締役 CFO （氏名） 鮫島 正明 TEL 03 (6902) 9833
定時株主総会開催予定日 2026年10月27日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2026年10月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期の連結業績（2025年8月1日～2026年7月31日）

（1）連結経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年7月期	891	29.0	122	-	128	-	127	-
2025年7月期	690	△12.1	△73	-	△73	-	△82	-

（注）包括利益 2026年7月期 134百万円（-％） 2025年7月期 △82百万円（-％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年7月期	14.96	14.47	16.5	13.0	13.8
2025年7月期	△9.64	-	△11.0	△7.7	△10.6

（参考）持分法投資損益 2026年7月期 -百万円 2025年7月期 -百万円

- （注）1. 当社は、2026年2月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
2. 2025年7月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年7月期	1,061	843	79.3	98.26
2025年7月期	911	709	77.5	82.64

（参考）自己資本 2026年7月期 841百万円 2025年7月期 706百万円

- （注）当社は、2026年2月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年7月期	148	△26	0	836
2025年7月期	△114	△1	2	708

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産 配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2027年7月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00		-	

3. 2027年7月期の連結業績予想（2026年8月1日～2027年7月31日）

2027年7月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であると判断したため記載しておりません。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2026年7月期	8,719,200株	2025年7月期	8,706,600株
2026年7月期	160,500株	2025年7月期	160,500株
2026年7月期	8,551,867株	2025年7月期	8,531,864株

（注）当社は、2026年1月31日を基準日、2月1日付を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算出しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	6
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当連結会計年度における我が国経済は、内需及びインバウンド需要の回復など、社会活動の正常化の動きがみられました。一方で、国際情勢不安、円安の進行、物価上昇など、景気動向についてもいまだ予断を許さない状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組んだ結果、国内及び海外のコンサルティングサービスを中心に堅調に推移いたしました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は891,126千円（前年同期比29.0%増）、営業利益は122,823千円（前年同期は営業損失73,387千円）、経常利益は128,366千円（前年同期は経常損失73,687千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は127,965千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失82,265千円）となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

(a) コンサルティングサービス

当連結会計年度におけるコンサルティングサービスの売上高は、554,501千円（前年同期比55.9%増）でありました。

(b) ASPサービス

当連結会計年度におけるASPサービスの売上高は、331,061千円（前年同期比1.6%増）でありました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は982,099千円となり、前連結会計年度末に比べ131,500千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が127,281千円、売掛金が20,062千円増加し、仕掛品が15,780千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は79,102千円となり、前連結会計年度末に比べ18,178千円増加いたしました。これは主にソフトウェアを21,705千円計上したことによるものであります。

この結果、総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ149,679千円増加し、1,061,202千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は217,426千円となり、前連結会計年度末に比べ14,958千円増加いたしました。これは主に賞与引当金を34,872千円計上し、その他流動負債が16,211千円増加し、前受金が35,322千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債はありません。

この結果、負債の残高は、前連結会計年度末に比べ14,958千円増加し、217,426千円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は843,775千円となり、前連結会計年度末に比べ134,720千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を127,965千円計上し、為替換算調整勘定が6,251千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて127,281千円増加し、836,168千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果、獲得した資金は148,997千円となりました。（前連結会計年度は114,534千円の支出）これは主に税金等調整前当期純利益128,366千円の計上、賞与引当金の増加34,448千円、前受金の減少36,603千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果、支出した資金は26,961千円になりました。(前連結会計年度は1,424千円の支出)これは無形固定資産の取得による支出23,242千円、有形固定資産の取得による支出3,719千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果、獲得した資金は504千円となりました。(前連結会計年度は2,237千円の収入)これは株式の発行による収入によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期(2027年7月期)においては、国内外におけるコンサルティングサービスの販売拡大及びASPサービスの高度化・販売強化に引き続き取り組んでまいります。また、生成AI等の技術進展を踏まえたサービス開発及び必要な開発投資を進めてまいります。

一方、当社グループのコンサルティングサービスは比較的大型の案件を含み、受注の成否・時期及び売上計上時期によって業績が変動する特性があります。また、ASPサービスを取り巻く市場環境や為替動向等についても一定の不確実性があります。

このため、現時点において通期の連結業績予想を合理的な精度で算定することは困難であると判断し、次期の連結業績予想は未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当連結会計年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	708,887	836,168
売掛金	84,907	104,969
仕掛品	17,036	1,256
その他	39,767	39,705
流動資産合計	850,598	982,099
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,756	55,018
減価償却累計額	△16,359	△18,940
建物（純額）	38,396	36,077
工具、器具及び備品	39,522	44,164
減価償却累計額	△36,172	△38,627
工具、器具及び備品（純額）	3,349	5,537
有形固定資産合計	41,746	41,614
無形固定資産		
ソフトウェア	-	21,705
無形固定資産合計	-	21,705
投資その他の資産		
その他	19,177	15,781
投資その他の資産合計	19,177	15,781
固定資産合計	60,923	79,102
資産合計	911,522	1,061,202
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,136	4,332
前受金	166,571	131,249
未払法人税等	290	290
賞与引当金	-	34,872
その他	30,470	46,682
流動負債合計	202,468	217,426
負債合計	202,468	217,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	82,220	82,472
資本剰余金	729,810	730,062
利益剰余金	△99,184	28,780
自己株式	△22,291	△22,291
株主資本合計	690,554	819,023
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	15,729	21,980
その他の包括利益累計額合計	15,729	21,980
新株予約権	2,771	2,771
純資産合計	709,054	843,775
負債純資産合計	911,522	1,061,202

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	690,858	891,126
売上原価	161,703	217,013
売上総利益	529,154	674,113
販売費及び一般管理費	602,542	551,289
営業利益又は営業損失(△)	△73,387	122,823
営業外収益		
受取利息	2,682	1,072
為替差益	-	4,460
その他	34	10
営業外収益合計	2,716	5,543
営業外費用		
支払利息	1	-
為替差損	2,941	-
その他	73	-
営業外費用合計	3,016	-
経常利益又は経常損失(△)	△73,687	128,366
特別損失		
その他	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△73,687	128,366
法人税、住民税及び事業税	△518	401
法人税等調整額	-	-
過年度法人税等	9,096	-
法人税等合計	8,577	401
当期純利益又は当期純損失(△)	△82,265	127,965
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△82,265	127,965

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△82,265	127,965
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△623	6,251
その他の包括利益合計	△623	6,251
包括利益	△82,888	134,216
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△82,888	134,216

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	81,244	728,687	△16,919	△22,500	770,511
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△82,265		△82,265
新株の発行(新株予約権の行使)	976	976			1,952
自己株式の処分		147		208	356
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	976	1,123	△82,265	208	△79,957
当期末残高	82,220	729,810	△99,184	△22,291	690,554

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,352	16,352	2,805	789,669
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△82,265
新株の発行(新株予約権の行使)				1,952
自己株式の処分				356
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△623	△623	△34	△657
当期変動額合計	△623	△623	△34	△80,614
当期末残高	15,729	15,729	2,771	709,054

当連結会計年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	82,220	729,810	△99,184	△22,291	690,554
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			127,965		127,965
新株の発行(新株予約権の行使)	252	252			504
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	252	252	127,965	-	128,469
当期末残高	82,472	730,062	28,780	△22,291	819,023

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,729	15,729	2,771	709,054
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				127,965
新株の発行(新株予約権の行使)				504
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,251	6,251	-	6,251
当期変動額合計	6,251	6,251	-	134,720
当期末残高	21,980	21,980	2,771	843,775

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△73,687	128,366
減価償却費	4,473	6,575
受取利息	△2,682	△1,072
支払利息	1	-
売上債権の増減額(△は増加)	△11,542	△18,761
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,535	16,633
仕入債務の増減額(△は減少)	1,299	△859
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,904	10,561
前受金の増減額(△は減少)	2,800	△36,603
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	34,448
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△10,821	506
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△25,646	4,405
その他の固定資産の増減額(△は増加)	4,510	3,957
小計	△116,926	148,160
利息の受取額	2,682	1,072
利息の支払額	△1	-
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△288	△235
営業活動によるキャッシュ・フロー	△114,534	148,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,424	△3,719
無形固定資産の取得による支出	-	△23,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,424	△26,961
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,918	504
自己株式の処分による収入	356	-
リース債務の返済による支出	△36	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,237	504
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,405	4,741
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△117,126	127,281
現金及び現金同等物の期首残高	826,014	708,887
現金及び現金同等物の期末残高	708,887	836,168

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額	82.64円	98.26円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△9.64円	14.96円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	14.47円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、2026年2月1日付けで普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しています。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△82,265	127,965
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△82,265	127,965
普通株式の期中平均株式数(株)	8,531,864	8,551,867
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(株)	—	288,876
(うち新株予約権(株))	(一)	(288,876)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。